

※当レポートは株式会社
フィスコが目論見書を要約
し、類似企業はフィスコが
選択したものです。

のむら産業

7131・100株
12月2日JQスタンダード上場

米穀用の包装資材・機械など

包装資材部門と包装機械部門で構成される包装関連事業、物流梱包事業を展開する。包装関連事業の包装資材部門では、米穀精米袋を中心とした食品及びその他の包装資材の企画・デザイン及び販売をしている。包装機械部門では、米穀用自動計量包装機を中心に計量包装機械の企画開発及び製造販売をしている。売上高の約81%が米穀業界向け。

ファンドがオーバーアロットメントによる売出分も含め、今回のIPOで保有株を全株売却する見込み。公開規模については8～10億円程度となる見込みで、比較的小さい。12/2の同時上場企業はない。

■IPOスケジュールと類似企業バリュエーション

| 日程 | |
|-------------|---------------|
| 仮条件提示 | 11月12日 |
| ブックビルディング期間 | 11月15日～11月19日 |
| 公開価格決定 | 11月22日 |
| 申込期間 | 11月24日～11月29日 |
| 払込日 | - |
| 上場日 | 12月2日 |

| 類似会社3社 | | | |
|--------------|---------|---|--------|
| 大石産<3943> | 6.4倍(連) | → | 832円 |
| PAXXS<3954> | 8.0倍(連) | → | 1,040円 |
| ゼネパッカー<6267> | 8.6倍(連) | → | 1,118円 |

(PERは11月10日ザラバの会社側予想ベース)

| 決算期 | 売上高 | 業績推移 (百万円・%) | | 純利益 | 伸び率 |
|----------|-------|--------------|------|-----|--------|
| | | 伸び率 | 経常利益 | | |
| 2017/10 | 3,701 | - | 198 | 173 | - |
| 2018/10 | 3,923 | 6.0% | 174 | 123 | -29.1% |
| 2019/10 | 4,203 | 7.1% | 204 | 134 | 9.5% |
| 2020/10 | 4,134 | -1.6% | 271 | 183 | 36.0% |
| 2021/10予 | - | - | - | - | - |

のむら産業

7131・100株
12月2日JQスタンダード上場

| 連結業績推移 (百万円・%) | | | | | | |
|----------------|--|-------|------|--------|-----|--------|
| 決算期 | 売上高 | 伸び率 | 経常利益 | 伸び率 | 純利益 | 伸び率 |
| 2019/10 | 5,047 | - | 306 | - | 181 | - |
| 2020/10 | 4,898 | -2.9% | 265 | -13.3% | 54 | -69.7% |
| 2021/10予 | 5,112 | 4.4% | 321 | 21.0% | 201 | 266.2% |
| 2021/7 3Q | 3,525 | - | 174 | - | 106 | - |
| 予想EPS/配当 | 単独：-円 連結：129.99円/-円 ※予想EPSは上場時発行済株式数で試算 | | | | | |

■業績コメント

2021年10月期の業績は、売上高が前期比4.4%増の51.1億円、経常利益が同21.0%増の3.2億円と増収増益の見込みとなっている。

同社グループの主要取引先であるコメ流通業界においては、新型コロナウイルスの感染拡大により消費者の生活スタイルが大きく変化し、家庭内消費に関連する需要は堅調である一方、外出自粛等による外食関連の需要については低迷している。主力事業である包装関連事業の主要取引先であるコメ流通業界は、少子高齢化による人口減や食の多様化により国内のコメ消費量が毎年減少傾向にあるなか、新型コロナウイルスの流行による緊急事態宣言が行われ、巣ごもり需要の増加などで家庭用向け販売は堅調に推移したが、業務用向け販売は、一部で回復傾向がみられるものの、外出自粛や営業時間短縮等による外食店の需要減などにより販売が減少した。

なお、通期計画に対する第3四半期末時点における進捗率は、売上高35.2億円で68.9%、経常利益1.7億円で54.2%となっている。

| 基本概要 | |
|-----------------|---|
| 所在地 | 東京都東久留米市前沢五丁目32番23号 |
| 代表者名 (生年月日) | 代表取締役社長 清川 悦男 (昭和35年1月14日生) |
| 設立 | 昭和40年11月9日 |
| 資本金 | 8000万円 (令和3年10月29日現在) |
| 従業員数 | 新規上場会社 76人 連結会社 99人 (令和3年9月30日現在) |
| 発行済株式数 (上場時) | 1,546,250株 (予定) |
| 公開株式数 | 公募 - 株 売 出 661,900 株 (オーバーアロットメントによる売出99,200株) |
| 想定公開規模 | 8.4億円~10.0億円 (O A 含む) |
| 事業内容 | 包装資材部門と包装機械部門で構成される包装関連事業、物流梱包事業 |

のむら産業

7131・100株

12月2日JQスタンダード 上場

| 売上高構成比率（2020/10期 実績） | | | | |
|----------------------|-------|-----|-------|---|
| 品目 | 金額 | | 比率 | |
| 包装関連事業 | 4,179 | 百万円 | 85.3 | % |
| 物流梱包事業 | 718 | 百万円 | 14.7 | % |
| 合計 | 4,898 | 百万円 | 100.0 | % |

| 幹事証券団（予定） | | | |
|-----------|-----------|------|-------|
| | 証券会社名 | 引受株数 | 引受シェア |
| 主幹事証券 | みずほ証券(株) | 未定 | 未定 |
| 幹事証券 | (株)SBI証券 | 未定 | 未定 |
| 幹事証券 | いちよし証券(株) | 未定 | 未定 |
| 幹事証券 | 水戸証券(株) | 未定 | 未定 |
| 幹事証券 | 丸三証券(株) | 未定 | 未定 |
| 幹事証券 | 極東証券(株) | 未定 | 未定 |
| 幹事証券 | あかつき証券(株) | 未定 | 未定 |
| 幹事証券 | 楽天証券(株) | 未定 | 未定 |

| 大株主上位10者とロックアップ | | |
|-----------------|-------|----------|
| 株主名 | 持ち株比率 | ロックアップ期間 |
| MCP4投資事業有限責任組合 | 54.7% | 180日間 |
| 清川 悦男（社長） | 10.0% | 180日間 |
| （株）サタケ | 8.0% | 180日間 |
| シコー（株） | 5.0% | 180日間 |
| アルク産業（株） | 4.9% | 180日間 |
| 堀田 正仁 | 3.0% | 180日間 |
| のむら産業社員持株会 | 2.8% | 180日間 |
| 松本 博 | 2.0% | 180日間 |
| 西澤 賢治 | 2.0% | 180日間 |
| ニューロン（株） | 1.8% | 180日間 |

| その他情報 | | |
|-------------|--|---|
| 手取金の使途 | - | |
| 関係会社 | バックウェル株式会社（連結子会社） 物流梱包事業 山葉印刷株式会社 （連結子会社） 包装関連事業 | |
| VC売却可能分（推定） | -社・株（売出し・保有期間などの制限があるもの以外） | |
| 直近有償第三者割当 | 年月日 | - |
| | 割当先 | - |
| | 発行価格 | - |

■ 銘柄紹介

同社グループは、同社及び連結子会社2社(山葉印刷(株)、パックウェル(株))から構成されており、包装資材・計量包装機械を主に取り扱う包装関連事業、及び製函封函機・緩衝材を主に取り扱う物流梱包事業を展開している。

(1) 包装関連事業

包装関連事業は、大きく分けて包装資材部門と包装機械部門で構成されている。

<包装資材部門>

米穀精米袋を中心とした食品及びその他の包装資材の企画・デザイン及び販売をしている。

1. 企画

・同社が自らデザインなど包装資材の企画を行っている。

2. 仕入

・同社が企画・デザインした包装資材を連結子会社である山葉印刷及び外部メーカー等に発注し、当該製品の仕入を行っている。

・メーカー及び商社から包装資材商品等の仕入を行っている。

3. 販売

・仕入れた包装資材等を、全農系統卸や米穀卸等の精米工場、米穀小売、外食企業、生産業者及び新規分野の拡販として菓子、肥料、ペット関連商材等を取り扱う事業者販売している。

包装資材の具体例としては、同社全自動計量包装機(チューブロール包装機)とのコラボレーション袋である「チャック付サイドガゼットロール GZR」や同社が自ら設計からデザインまでを行う完全オリジナル米袋から、ベースのデザインに好きな内容を組み合わせるハーフメイド米袋など多種多様な米袋を取り揃えており、近年では、SDGs(持続可能な開発目標)の実現に貢献するため、環境保全型の製・商品の開発及び販売の取り組みを推し進めている。

<包装機械部門>

米穀用自動計量包装機を中心として計量包装機械の企画開発及び製造販売をしている。

(2) 物流梱包事業

物流梱包事業においては、連結子会社であるパックウェルが、「包む」「埋める」「封をする」といった梱包における問題を解決するための、製函封函機や緩衝材などの商品の仕入販売、及び商品の導入支援やメンテナンス等のサービス提供を行っている。

製商品の具体例としては、エア緩衝材の製造機及び専用フィルム資材、ウレタン発泡材生成機及び専用溶剤、紙緩衝材の製造機及び専用紙資材、ガムテープ(紙製テープに糊材を塗布して乾燥させた、水をつけて使用するテープ)の操出機・封緘機及び専用ガムテープ資材などを取り扱っている。

のむら産業

7131・100株

12月2日JQスタンダード 上場

免責事項(ディスクレーマー)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかなるを問わず、いかなる責任も負いません。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは強く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山五丁目13番3号

株式会社フィスコ

電話:03-5774-2443(情報配信部) メールアドレス: support@fisco.co.jp